

高知大学理学部情報科学科における WWW サーバーについて

菊地時夫、本田理恵、小栗英基
(高知大学理学部情報科学科)

1. はじめに

高知大学理学部情報科学科は、1990年に発足したが、学年進行に伴い1993年に、新学科棟の建設とワークステーションを主力にした教育用計算機システムの導入がなされた。本学科では、こうした計算機と LAN/Internet 環境の利用促進のため、試験的に WWW (World-Wide Web) サーバーを立ち上げ、情報サービスを開始している。その状況などについて報告する。

2. 高知大学理学部情報科学科の WS/LAN

本学科には、学生教育用の 51 台の WS (学生用 S-4/IP 50 台、教官用 S-4/IX 1 台) および、各研究室に合計 48 台の PC、WS があり、それぞれ Ethernet LAN で接続されている。また、学内には本年 FDDI による高速光ネットワークが敷設され、ルータを介して接続されるとともに、メールサーバーとして導入した 1 台の WS はコンセントレータを介して直接 FDDI に接続されている。このため、この WS はメール・ニュースなど学科内外の情報交換専用利用するのが適当であると考えられる。今回、WWW サーバーをインストールしたのは、この WS である。

3. WWW サーバースoftwareのインストール

WWW サーバースoftwareは、CERN で開発された cern-httpd-3.0pre6 を利用した。他に、NCSA で開発されたものがあるが、多言語対応機能や代理サーバー機能などが充実している(ように見えた)のでこちらを採用した。また、既に立ち上げてあった ftp サーバーの pub ディレクトリを browse mode で公開することで anonymous ftp との共用ができるようにした。

4. WWW のクライアント

サーバーの起動とともに、クライアントソフトである NCSA Xmosaic を NTT で多言語化したものをインストールした。ここで、日本語 OpenWindows で使用するために app-defaults ファイルに手を加え、X11 のフォントを使わずに日本語が正しく表示されるように設定した。

5. WWW サーバーで公開されている情報

本サーバーでは、学科の情報を公開するとともに、いくつかの ftp サーバーから mirror している、気象衛星画像などを載せている。図 1 に、「目次」が表示されている様子をしめす。

6. WWW の運用で見る、internet の利用状況

表 1 に、94 年 4 月から 8 月 5 日までの間に高知大の WWW にアクセスしたホストの数を載せた。DNS でホスト名が引けないために不明になっているホストもあり、合計には重なっている可能性もあるが、国内の AC ドメインからのアクセスが圧倒的に多いことがわかる。

また、表 2 は 4~6 の各月におけるアクセス数である。文書に埋め込まれた図の要求なども数えているので、ホームページのアクセス回数を別に示した。6 月から 7 月にかけて飛躍的にアクセス数が伸びていることがわかる。

表 3 には 1 日の時間毎のアクセス数である。日中の 11 時台と 15 時過ぎにアクセス回数が増えることがわかる。

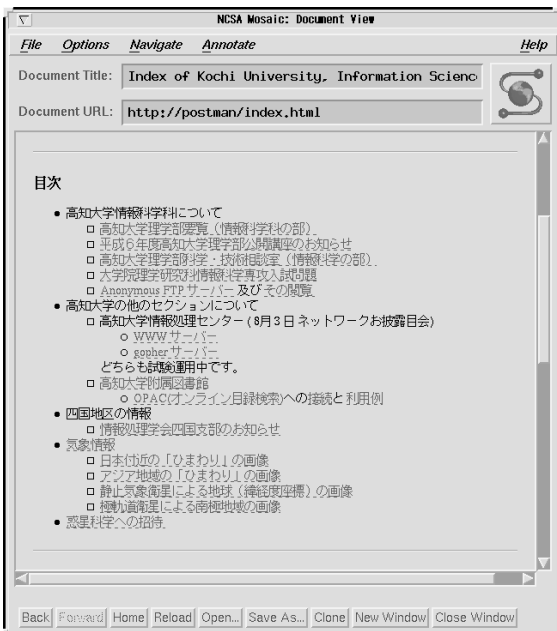


図 1. 高知大学 WWW の「目次」

表 1. アクセスしたホストの数

組織	ホスト数
高知大学	138
情報科学科	83
その他	55
日本	725
AC	595
その他	130
海外	163
不明	760
合計	1786

表 2. 各月のアクセス回数

月	アクセス 総数	ホーム ページ
Apr	1126	162
May	4880	586
Jun	13935	1468
Jul	24149	1705

表 3. 時間毎のアクセス回数

時	アクセス 総数	ホーム ページ
00	867	78
01	649	67
02	442	39
03	409	42
04	312	36
05	197	23
06	226	30
07	316	27
08	956	101
09	2656	187
10	3319	266
11	5073	494
12	3534	323
13	3419	288
14	3304	296
15	4478	396
16	3628	313
17	3696	305
18	3168	248
19	2615	211
20	1815	139
21	1306	123
22	1532	106
23	1408	109